

事務事業実績測定調査

10316060013	学校給食事業		
測定年度	2019(R1)年度	19500200	総合教育部おいしい給食課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち	
	取り組みの方向	61.安全で快適に学習できる環境を確保するため、老朽化した学校施設の更新や改修、学校規模等の適正化を図るなど、教育環境の向上を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2015(H27)年度		～		
根拠法令等	学校給食法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	子どもたちに学校給食を通じて、食育を行い生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性をはぐくむことが出来る状態。				
事業概要	<p>小学校全45校の児童を対象に、2箇所の共同調理場、3箇所の親子調理場及び25か所の単独調理場において調理、配送、食器・食缶等の洗浄、物資搬入管理、衛生・安全管理等の業務を直営または委託で実施するとともに、米飯の炊飯や検便等の業務について業務委託により実施する。</p> <p>また、中学校全19校の生徒を対象に、第一学校給食共同調理場において調理、配送、食器・食缶等の洗浄、物資搬入管理、衛生・安全管理等の業務を委託で実施するとともに、米飯の炊飯や検便、施設の機械警備等の業務について業務委託により実施する。</p> <p>なお、中学校給食は、平成28年度から選択制ランチボックス方式により希望する生徒への提供を行っている。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	給食1回(日)あたり喫食した食数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	食
目標(予測)	-	27,709	27,459	27,151		
実績	25,256					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	122.04	117.60	111.29
正職員数	53.00	48.00	48.00
非正規職員数(計)	69.04	69.60	63.29
再任用職員数	2.00	2.00	3.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	59.00	56.00	49.00
臨時職員数	8.04	11.60	11.29
■人件費総額(千円)	565,394	531,298	554,387
正職員人件費(換算額)	417,322	381,648	384,816
非正規職員人件費(計)	148,072	149,650	169,571
再任用職員人件費(換算額)	8,888	9,844	15,294
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	123,450	117,642	133,104
臨時職員人件費(実額)	15,734	22,164	21,173
■直接経費(千円)	813,668	831,905	853,799
■事務事業の総計(千円)	1,379,062	1,363,203	1,408,186
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	260
その他	0	0	0
一般財源	1,379,062	1,363,203	1,407,926

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の目標の実績度	-	
事務事業の実績	喫食した食数一日あたり25,256食。児童・生徒の身体の健全な発達に資するため、共同調理場及び単独調理場で、安全で栄養バランスのとれた美味しい学校給食を確実に児童・生徒へ提供できた。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な今後の取組方針	引き続き、安全で栄養バランスの取れた美味しい学校給食を確実に児童生徒へ提供する。	

事務事業実績測定調査

10316060017	学校給食調理場施設維持管理事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	19500200	総合教育部おいしい給食課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち	
	取り組みの方向	61.安全で快適に学習できる環境を確保するため、老朽化した学校施設の更新や改修、学校規模等の適正化を図るなど、教育環境の向上を図ります。	
	実行計画事業名	小学校給食単独調理場整備事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	学校給食法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	学校給食衛生管理基準に基づいた適切な施設維持管理が行われることにより、安全でおいしい給食を安定的に児童生徒に提供する。				
事業概要	<p>共同調理場・単独調理場において下記の維持管理業務等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> …業務委託(塵芥処理・害虫駆除・各種設備定期点検・グリストラップ清掃等) …各種改修工事(建築物・設備) 				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	年間小学校給食提供食数 令和2年度5月各年度の推計児童数+教員約1600人×189日(給食) 児童数:R2 20,677人、R3 20,246人、R4 19,841人					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	食
目標(予測)	4,239,851	4,210,353	4,128,894	4,052,349		
実績	3,995,397					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.80	1.80	2.00
正職員数	1.80	1.80	2.00
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	14,173	14,312	16,034
正職員人件費(換算額)	14,173	14,312	16,034
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	65,552	77,326	79,323
■事務事業の総計(千円)	79,725	91,638	95,357
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	79,725	91,638	95,357

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	94.23%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	適切な施設維持管理が行われることにより、安全でおいしい給食を安定的に児童に提供することができた。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	老朽化する既存の学校給食関係施設について、計画的に施設の補修・修理、調理備品の購入を実施する。	

事務事業実績測定調査

10316060020	香里小学校単独調理場改修事業		
測定年度	2019(R1)年度	19500200	総合教育部おいしい給食課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち	
	取り組みの方向	61.安全で快適に学習できる環境を確保するため、老朽化した学校施設の更新や改修、学校規模等の適正化を図るなど、教育環境の向上を図ります。	
	実行計画事業名	香里小学校施設整備に伴う学校給食調理場改修事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2016(H28)年度		～		
根拠法令等	学校給食法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	調理場の改修完了、および供用開始し、児童においしい給食を提供できる状態。				
事業概要	老朽化が進む香里小学校単独調理場について、香里小学校施設整備事業と一体的に行うことで、効率的・効果的な施設整備を行う。整備にあたっては、長寿命化改修を実施し、ドライシステムを導入する。香里小学校施設整備事業と一体的に行うため、平成29年度に実施設計、平成31年度に改修工事を実施し、令和2年度中の完成を目指す。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	衛生面が充実した給食を食べる児童等数／日					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	-	-	752	752		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.35	0.05	0.00
正職員数	0.35	0.05	0.00
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	2,756	398	0
正職員人件費(換算額)	2,756	398	0
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	4,882	0	0
■事務事業の総計(千円)	7,638	398	0
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	7,638	398	0

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	-	
事務事業の実績	<p>校舎本体工事の遅れがあり、令和2年度3月の着工となり、令和3年度からの供用開始の見込みとなった。 香里小学校の児童には、第一学校給食共同調理場で調理した給食を提供した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>学校給食を安定的に提供できるよう、老朽化した香里小学校単独調理場の長寿命化改修を進め、令和2年度中の工事完了を目指す。</p>	

事務事業実績測定調査

10316060021	第三学校給食共同調理場の老朽化対策事業		
測定年度	2019(R1)年度	19500200	総合教育部おいしい給食課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち	
	取り組みの方向	61.安全で快適に学習できる環境を確保するため、老朽化した学校施設の更新や改修、学校規模等の適正化を図るなど、教育環境の向上を図ります。	
	実行計画事業名	単独調理場の活用による第三学校給食共同調理場の老朽化対策事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	学校給食法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	老朽化が進む第3共同調理場にかわる食数を確保する調理場を早期に整備し、給食の提供を行う。				
事業概要	第三学校給食共同調理場の老朽化対策のため、既存の小学校単独調理場6か所を共同調理場又は親子方式調理場に転換し、今後必要となる調理・配送能力を確保できるよう改築・改修を行い、小学校給食の安定的・継続的な提供を確保する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標				
指標の説明	おいしい給食の提供数				
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
目標(予測)	-	7,440	-	-	単位
実績	2,712				食

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.10	2.30	1.00
正職員数	2.10	2.30	1.00
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	16,535	18,287	8,017
正職員人件費(換算額)	16,535	18,287	8,017
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	10,950	142,478	632,620
■事務事業の総計(千円)	27,485	160,765	640,637
国庫支出金	0	0	58,030
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	27,485	160,765	582,607

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	-	
事務事業の実績	令和元年度給食の提供予定食数3,751食であったが春日学校給食共同調理場の供用開始が令和2年4月1日となったため、2,712食となった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	令和2年度8月にこの事業のすべての調理場が供用開始となり、事業が完了する。	

事務事業実績測定調書

10316060022	学校給食における地元農産物利用促進事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	19500200	総合教育部おいしい給食課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち	
	取り組みの方向	61.安全で快適に学習できる環境を確保するため、老朽化した学校施設の更新や改修、学校規模等の適正化を図るなど、教育環境の向上を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2017 (H29) 年度		～		
根拠法令等	学校給食法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	地元産の食材を使用した学校給食を提供する。				
事業概要	小学校給食用食材として大阪府内産を含めた地元農作物の利用促進を図り、第2次枚方市食育推進計画の目標である「米・野菜類全体購入量に対する枚方産及び府内産購入量の割合を(重量ベース)38%の達成に向け、取り組みを進める。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	栄養教職員等による地元農作物の給食使用に関する指導取組を行った校数。 地元農産物利用については、第3次枚方市食育推進計画において、児童の地域の産業や食文化への関心・理解を深めることが目的と示されていることから、全小学校での栄養教職員等による指導取組を増やすことが推進につながる。					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	校
目標(予測)	—	23	45	45		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.15	0.10	0.10
正職員数	0.15	0.10	0.10
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,181	795	802
正職員人件費(換算額)	1,181	795	802
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	1,181	795	802
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,181	795	802

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	-	
事務事業の実績	<p>小学校給食用食材の野菜類について、枚方産・府内産合わせて24品目で39.3トン、うち枚方産は20品目(えんどう豆、玉葱、じゃが芋、かぼちゃ、なす、冬瓜、さつまいも、小松菜、チンゲン菜、九条葱、ほうれん草、里芋、大根、白菜、キャベツ、人参、れんこん、金時人参、青葱、黒米)、25.9トンを使用した。</p> <p>また、米については、大阪産「ヒノヒカリ、にこまる」を含め北河内産米148.8トンを使用した。</p> <p>米と野菜を合わせての品目数は25品目となった。なお、重量ベースでは、地元農産物(大阪府内産)の割合は28.2%であった。</p> <p>※米の使用については、平成30年度産の米収量が少なかつたため、当初予定していた数量の使用が出来なかつた。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>第3次枚方市食育推進計画の趣旨を踏まえ、児童の地域産業や食文化への関心と理解を深め、食物や生産者に対する感謝の念を醸成していくため、引き続き、枚方産・府内産農産物の活用の促進に努める。</p> <p>家庭配付の献立表や学校から配付される給食だよりなどで、児童や家庭への啓発をおこなっていく。</p>	

事務事業実績測定調査

10316060023	食物アレルギー対応推進事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	19500200	総合教育部おいしい給食課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち	
	取り組みの方向	61.安全で快適に学習できる環境を確保するため、老朽化した学校施設の更新や改修、学校規模等の適正化を図るなど、教育環境の向上を図ります。	
	実行計画事業名	学校給食充実事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2017 (H29) 年度		～		
根拠法令等	学校給食法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	食物アレルギーを持つ児童生徒がアレルゲンのある給食を誤食しないよう安全な給食を提供する。				
事業概要	<p>食物アレルギー対応の適切かつ的確な取り組みを進める。 学校給食における食物アレルギー対応上の事故(救急搬送)件数(新規発症を除く)が0件となるよう、より一層の安全を確保する。 中学校給食において、7大アレルゲンを使用しない代替食の提供を毎日行う。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	安心して給食が食べられると感じている保護者割合。 全児童・生徒が安心して給食を食べることが必須であるため、目標値を100%とする。					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.35	0.30	0.30
正職員数	0.35	0.30	0.30
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	2,756	2,385	2,405
正職員人件費(換算額)	2,756	2,385	2,405
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	2,756	2,385	2,405
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,756	2,385	2,405

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	-	
事務事業の実績	<p>「学校園におけるアレルギー疾患対応の手引き」を改訂し、学校生活管理指導表に基づく対応を必須とした。学校教職員への研修および調理従事者への研修を実施し、小・中学校において「学校園におけるアレルギー疾患対応の手引き」に基づいた統一の対応を行うとともに、ヒヤリハット・事故報告の蓄積を行うことで、学校給食における食物アレルギー対応上の事故(救急搬送)件数(新規発症を除く)が0件であり、より一層の安全を確保した。中学校給食において、7大アレルゲンを使用しない給食・代替食の提供を行った。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>国指針や大阪府のガイドラインを踏まえ、小・中学校給食におけるアレルギー対応の改善を進める。蓄積したヒヤリハット・事故報告を学校に報告し、より安全な学校給食の食物アレルギー対応を進める。</p>	

事務事業実績測定調書

10316060024	中学校給食充実事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	19500200	総合教育部おいしい給食課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち	
	取り組みの方向	61.安全で快適に学習できる環境を確保するため、老朽化した学校施設の更新や改修、学校規模等の適正化を図るなど、教育環境の向上を図ります。	
	実行計画事業名	中学校給食充実事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2017 (H29) 年度		~		
根拠法令等	学校給食法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	生徒たちに学校給食を通じて、食育を行い生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性をはぐくむ。				
事業概要	選択制の中学校給食について、喫食率向上に向けた取り組みを進める中で、生徒・保護者の意向も踏まえ、全員喫食への拡充を目指す。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	喫食率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	50	50	50	50		
実績	33.5					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.55	0.60	1.50
正職員数	0.55	0.60	1.50
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	4,331	4,771	12,026
正職員人件費(換算額)	4,331	4,771	12,026
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	4,212	0	0
■事務事業の総計(千円)	8,543	4,771	12,026
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	8,543	4,771	12,026

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	67.00%	50%以上80%未満 : やや低い
事務事業の実績	<p>選択制での中学校給食の喫食率については、各中学校やPTAと連携した取り組みや「第2回枚方市学校給食コンテスト」、「中学校給食チャレンジデー」の実施等、目標喫食率確保に向けた取り組みを進めた。喫食率は、平成28年度25.7%から令和2年2月で34.1%に向上しているが、令和2年度は、平均33.5%の喫食率となり令和元年度目標の50%には届かなかった。</p> <p>一方で、市長公約である全員給食の実現に向け、手法の精査及び事業費の算定を行い、令和2年度から複数の中学校を選出し、中学校全員給食モデル事業など計画策定を進めた。</p>	
今後の方向性	拡充・重点化	
具体的な 今後の取組方策	<p>中学校給食について、選択制では目標喫食率確保に向けて、魅力の向上、利便性の向上、情報発信を3本柱に取り組みを引き続き進める。また、全員給食の実現に向けては、試験的に民間給食調理場を活用した給食提供を行い、対応策を検討するとともに、より詳細な事業費の算定及び精査を進め、全員給食の実施に向けて取り組みを進める。</p>	

事務事業実績測定調書

10999990085	おいしい給食課運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	19500200	総合教育部おいしい給食課
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	おいしい給食課の各事業が円滑に執行できている状態。				
事業概要	課の運営事務				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	6.35	6.05	6.98
正職員数	5.10	5.05	5.10
非正規職員数(計)	1.25	1.00	1.88
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	1.25	1.00	1.88
■人件費総額(千円)	42,513	41,752	44,448
正職員人件費(換算額)	40,157	40,153	40,887
非正規職員人件費(計)	2,356	1,599	3,561
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	2,356	1,599	3,561
■直接経費(千円)	4,693	3,097	4,787
■事務事業の総計(千円)	47,206	44,849	49,235
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	47,206	44,849	49,235

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	-	
事務事業の実績	各運営事務について、組織として円滑に事務執行を行うことにより、安全で栄養バランスのとれた美味しい学校給食を確実に児童・生徒へ提供できた。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	他部局や各調理場との連絡、調整を図りながら、正確かつ迅速に事務処理を行い、円滑な事務執行を行う。	